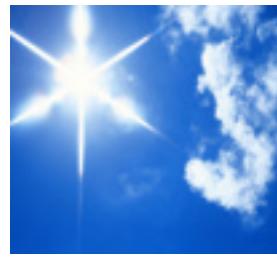


たいよう 会報

NPO法人埼玉自然エネルギー協会
〒336-0021 埼玉県さいたま市南区別所2-29-8
☎ 090-7843-8653(吉村)
E-mail info@sainokunidenki.co.jp

2022.11/15
NO19



「FFP(未来のための金曜日)」は、スウェーデンの環境活動家グレタ・トゥンベリさんが同国会議前で気候変動対策を訴える「世界気候アクション」(Op23)に取り組みました。埼玉では、浦和駅頭でのスタンディングがおこなわれました。

#気候危機はいのちの問題 世界気候アクションに若者が各地で行動

気候危機の打開をめざす若者・学生のグループ「フライデー・フォー・フューチャー(FFFジャパン)」を中心に、9月23日、全国各地で本気の気候変動対策を訴える「世界気候アクション」(Op23)に取り組みました。

グレタさんの運動から世界に

「FFP(未来のための金曜日)」は、スウェーデンの環境活動家グレタ・トゥンベリさんが同国会議前で気候変動対策を訴える「世界気候アクション」(Op23)に取り組みました。

各国が地球温暖化対策を現状から強化しなければ、今世紀末までの気温上昇が2.8度になり、国際枠組み「パリ協定」の目標を上回るなどの報告書を、国連環境計画(UNEP)が10月27日発表した。

11月6日から国連気候変動枠組組条约第27回締約国会議(COP27)が、エジプト、シャルム・エル・シェイクでおこなわれています。

パリ協定は、今世紀末の気温上昇を産業革命前と比べ2度未満、できれば1.5度に抑えることをめざしています。

2度に抑えるなら、現状の対策のまま2030年を迎えた場合の排出量より30%、1.5度は45%の削減が必要となります。日本政府が国連に提出した削減目標は、2013年比46%(2010年比42%)。IPCC(国連の気候変動に関する政府間パネル)が

パリ協定削減目標達成も2.5度上昇 COP27への国連報告書

策を求めたことから始まった世界的な行動。今年9月23日に世界各地で取り組まれました。「気候危機はいのちの問題」

この問題と訴えるのは「地球温暖化による気候変動は豪雨や森林火災などによる食糧不足、その食糧不足によって誘発される暴力や差別、貧困、格差、エネルギー不足などによって生まれる戦争や生物多様性の崩壊などにより、人間を含めて多くの動植物の命をおびやかす問題」と述べています。

示した45%削減よりも低いままで。世界の排出量の80%を占める日本など20カ国・地域(G20)の取り組みの強化なしに2030年の目標を達成できないと指摘しています。

産業革命以来、大量のCO2を排出してきた先進国には、極めて重い責任があります。



講演と討論の集い

異常気象 気候危機

私たちはどう考え、行動すればよいのか？
みんなで考えましょう、討論しましょう！

今世界と日本で起きている
地球環境の激変

猛暑・熱波、干ばつ、森林火災、熱帯雨林の減少、永久凍土の融解、大型台風・洪水、南極・グリーンランドの水床の融解、山岳水河の消失、北極海水

の縮小、海面上昇、海水温の上昇、海の酸性化、サンゴの死滅、化学物質プラゴミの汚染、生物種の絶滅と生物多様性の劣化、コメ、りんご、ブドウ、さんま、鮭、スルメイカなど産地の異変など、気候難民の増加。

平田仁子(きみこ)さんがお話しします

平田さんは、Climate Integrite代表理事。気候変動枠組条約締結国会議(COP)には、1997年のCOP3から参加。国際交渉や国内外の気候変動・エネルギー政策に関する研究・分析・提言及び情報を発信。2011年の福島第一原子力発電所事故の後には石炭火力発電所の増設計画に対して取り組み、多くの計画を中止に導いたことや、金融機関に対する株主提案などが評価され、2021年、環



境分野のノーベル賞・ゴールドマン環境賞を受賞(日本人3人目、女性で初)されました。

主催 NPO法人埼玉自然エネルギー協会、(株)彩の国でんき

異常気象、気候危機

私たちはどう考え、行動したらよいのか
みんなで考えましょう、討論しましょう

12月16日(金) 18時開場、18時30分~21時終了予定

浦和コミュニティセンター 第15集会室(浦和駅東口パルコ9階)

質疑・討論

討論の中で、電力料金高騰・電力ひっ迫、電力システム改革にふれ、「(株)彩の国でんき」の事業について報告します。

参加を希望される方

下記の連絡先にお申し込みください。
資料代500円 NPO会員・「彩の国でんき」パートナー・学生無料。

E-mail info@sainokunidenki.co.jp
HP https://sainokunidenki.co.jp
☎ 048-711-3197 Fax 048-711-9336
携帯 090-7843-8653(代表・吉村)

